### 【て】

N／Na　で　A－くて　V－てとナには「で」がつく。イでは「くて」。「ない」には「なくて」「ないで」の2つのがある。の、がグ・ヌ・ブ・ムでるものは「で」、それは「て」となる。①ごをって、をこした。②しっかりをして、それからかぎをかけた。③まず、いをして、それから、をて、ってた。④をかけて、のをとりつけて、いにった。⑤さんがやめて、さんがった。⑥びっくりして、もきけなかった。⑦をて、けた。⑧ははやくてだ。⑨がっでこわかった。⑩めずらしいからをもらってうれしかった。のとろのをゆるやかにびつけるのにいる。③④のように「…て」をつうこともできる。をすをするは、にこることをべる。①、②など。また、によってにったり、いをしたり、のやするをすこともある。などやをすでは、ふたつのをべるや、「…て」のがくをすがある。⑩のようにののあとになどののがくるとくをすになることがい。いくつかのやがしてこる、またのとかかわりなくべるは、「て」ではなく、「たり」をいる。(237)

### 【て…て】

NaでNaで　A－くてA－くて　V－てV－て①がいつまでってもないので、ででがなかった。②おをいぎたので、トランクがくてくてがしびれそうだった。③はじめてをたら、がきつくてきつくてもべられなかった。④ってってやっとにった。⑤んでんで、みまくった。のやをくりかえすことによって、をする。でいるのが。(237)

### 【で】

1　で①≪をせながら≫これが、のさん。で、こっちがさんの。②あしたからこちなんだ。で、この2、3はほとんどてないんだ。③A：には、ちょっとじゃないかとうんですが。B：で？どうだとうの。④A：のやめようとっているんです。B：ああ、そう。で、やめた、どうするつもりなんだ。⑤ようやくのりもまりました。で、はにおいがあるのですが。し、あるいはきののをけて、そこからをけたり、にをめたりするにいる。「それで」がくつまったもので、、しことばでいられる。たいていの、「それで」でいかえができるが、⑤のように、をりすようなは、「そこで」とのきかえも。⇾【それで】⇾【そこで】⇾【そして】⇾【それから】2　…で①はでています。②ちょっとんでいってさい。⇾【て】⇾【ていく】(238)

### 【てあげる】

1　V－てあげる①おばあさんがでっていたので、をいてあげた。②はのにのをしてケーキをいてあげたらしい。③このかいひざかけ、おさんにってあげたらばれますよ。④せっかくみんなのをってあげようとったのに、カメラをれてきてしまった。⑤A：をいているの。B：できたら、ませてあげる。⑥A：ごはん、もうできた？B：まだ。できたらんであげるから、もうしってて。ののために、し（またはしのの）がかのをすることをす。をけるがきであるときは、⑤⑥のようにので、なおかつしいでないとおしつけがましくこえ、になる。しことばでは「してあげるしたげる」「んであげる⇾んだげる」のように「V－たげる」のになることもい。なお、のののやちにしてをするやのにきけるは「…にV－てあげる」とはえない。（）おばあさんにをいてあげた。（）おばあさんのをいてあげた。（）にをってあげた。（）のをってあげた。（）キムさんにってあげた。（）キムさんをってあげた。2　V－てあげてくれ（ないか）　V－てあげてください①ケーキをりすぎたので、おばあさんにっていってあげてさい。②くん、の「だったらさんのっしをってあげてくれない？、があってどうしてもけないのよ。のになるをしてほしいとするときにいる。そのがしのであるには「…てやってくれ／くれないか／ください」をうほうが。(238)

### 【てある】

V－てある①テーブルのにはがってある。②A：ビこ？B：ならのにおいてあるだろ。③にでGood Bye！といてあった。④がけてあるのはをれかえるためだ。⑤あしたののはしてあるが、っていくものはまだかめていない。⑥きてみると、もうがってあった。⑦はしてあるから、いつでもきなときにとりにきてください。⑧のにれたかさは、にけてあった。⑨ホテルのは、もうしてあるのでありません。⑩パスポートはとってあったので、していたら、ビザもだということがかった。⑪そのは、カウンターにおかれてあった。をいて、だれかがしたのとしてっているをす。によっては「にえてかをう」というがじられるがある。ののがになり、はことばにされないことがいがのはされている。「があけてある」とたに「があいている」があるが、こちらは、のをしない。「あけてある」のほうはでしなくてものがじられるが、「あいている」のほうにはそれがじられない。また⑪のようにがいられると、のがよりくじられるようになる。「ておく」とのいについては【ておく】を。(239)

### 【であれ】

NであれNであれ①であれ、であれ、はしない。②であれ、ちであれ、にたいするちはわらない。③のがであれであれ、のさはじだ。④アジアであれ、ヨーロッパであれ、をむちはじはずだ。「どちらのであっても」の。ろにはにわりがないことをすがくことがい。「であろうと…であろうと」にいかえられる。かたいしことばや、フォーマルなきことばでう。としてがいられるが、ナをいることもある。イのは、「あつかれ、さむかれ」「よかれ、あしかれ」のように「…かれ…かれ」のになる。(240)

### 【であろうと】

1　Nであろうと、Nであろうと①であろうと、であろうと、はりう。②トラックであろうと、であろうと、ここをるはすべてチェックするようにというがている。③であろうと、であろうと、のがかわいいのはじだ。「どちらのであっても」の。ろにはにわりがないことをすがくことがい。「…であれ…であれ」といかえられる。かたいしことばやフォーマルなきことばでう。としてがいられるが、ナをいることもある。イのは「あつかろうとさむかろうと」「よかろうとわるかろうと」のように「…かろうと…かろうと」のになる。2　…であろうとなかろうと　N／Na　であろうとなかろうと①であろうとなかろうと、わたしのにはもない。②であろうとなかろうと、がしくごせればどこでもいい。③であろうとなかろうと、はごとにもをつくさないとがすまない。④がであろうとなかろうと、つりとしてはほかのとじだ。「そうでもそうでなくても」の。ろには「どちらでもじだ」というがく。(240)

### 【ていい】

N／Na　でいい　A－くていい　V－ていい①このにあるものはにっていい。②ちょっとこのりていいかしら。③3000でいいから、してくれないか。やをす。「…てもいい」の1と4とじだが、「…ていい」はもっぱらしことばでう。⇾【てもいい】1⇾【てもいい】4(241)

### 【ていく】

1　V－ていく＜移動時の様意＞①までっていこう。②いタイヤをがしていった。③がないからタクシーにってきましょう。④トラックはなをゆっくりっていった。どんなをしながらくのか、またはどんなでくのかをす。⇾【てくる】1　2　V－ていく＜遠ざかる移動＞①あのは、とけんかして、きながらっていった。②ブーメランはきなをいてのもとにってきました。③はどんどんくにれてく。しからざかることをす。3　V－ていく＜継起＞①あとしだからこのをすませていきます。②A：じゃ、します。B：そんなことわないで、ぜひうちでごをべていってさいよ。③れたからここでんでいくことにしましょう。④のだから、でプレゼントにをってきました。あるをしてからくことをす。どこかにくことをとしてあるをすることをすのであって、くことよりもくののにがある。4　V－ていく＜継続＞①してからもはけていくつもりです。②もわがののためにしていくつもりだ。③ではさらにのがしていくことがされる。④ているにもどんどんがつもっていく。⑤そのでになって、のはしにまっていった。⑥このでしていこうとっている。あるをにして、それよりにかってがしけたりをけたりすることをす。5　V－ていく＜消滅＞①このでは、のがしていく。②てごらん、がどんどんえていくよ。③さいボートはののようにのにんでいった。④でくのがんでいく。⑤についても3ぐらいでめていくがいのでっている。⑥のをえようとしているが、えたはしかられていく。していたものがなくなったり、しのからざかったりすることをす。(241)

### 【ていけない】

V－ていけない①このをくたびに、れたのことがいされていけない。②こんなをるとがでていけない。③いのいがになっていけない。あるがに（りし）きてくるが、どうしようもできないというをす。ややなで、「…てしかたがない」とだいたいじ。(242)

### 【ていただく】

のテに「いただく」のついたもの。さらにないに、「おR-いただく」「ごNいただく」がある。1　V－ていただく＜受益＞①のおさんに、まででっていただきました。②さんにえていただいたんですが、このくにいいマッサージがいるそうですね。③のは、もう、さんからえていただきました。④≪≫しいものをたくさんおりいただきにありがとうございました。「…てもらう」の。だれかがし、あるいはしののためにあるをするというをす。、をけたというちがまれる。をするは、「に」ですのがだが、のやもののけしなどのは「から」をいることもある。2　V－ていただく＜指示＞①まず、1でけけをすませていただきます。それから3のにいらしてさい。②このにをいていただきます。そして、ここにをしていただきます。にをえるのにわれる。にできるのしかえない。ののように「お／ご－いただく」というがわれることがい。（）3のおはコンサートへのをごいただきます。（）クレジットカードはごいただけません。3　V－ていただきたい①A：このからは、えないでいただきたいですね。B：はい、しございませんでした。②このしいときにすみません、あしたませていただきたいんですが…。③すみません、もうしをつめていただきたいんですが。「…てもらいたい」にする。にかしてほしいというをべるのにう。「…ていただきたい」とそのままでうと、はだが、いをすことがい。「…ていただきたいのですが」というをいらないは、がちにするときにいる。4　V－ていただける＜依頼＞①Aごのおですが、りせますので、3ほどっていただけますか。B：ええ、かまいません。②これ、りにしたいんですが、んでいただけますか。③A：わたしもいにますよ。B：そうですか。じゃあ、のおていただけますか。④タクシーがまだませんので、あと5ぐらいっていただけませんか。⑤、ができたんですが、ちょっとていただけませんか。⑥そのことはぜひりたいんです。もしかしいことがわかったら、していただけませんか。⑦5ほどっていただける？⑧こちらにいらしていただけない？「いただく」のをすである「いただける」をいて、なをす。「いただけますか」よりも「いただけませんか」のががちなで、がずしもにじてくれるとはらないとわれるなどによくわれる。⑦⑧はかのにして、がしみをめてにするにう。さらにないとして、「お／ご…いただける」のもよくわれる。（）にしがかかっています。すみませんが、もうおちいただけないでしょうか。5　V－ていただけるとありがたい　V－ていただけるとうれしい。①A：がやりましょう。B：そうですか。そうしていただけるとかります。②ではいんで、いっしょにっていただけるとうれしいんですけれど。③≪≫おがいただければいです。「…ば／…たら／…と」などのとともにわれて、がそのをすると「ありがたい、うれしい、かる」など、しにとってましいになることをべる。(242)

### 【ていはしまいか】

V－ていはしまいか①のがんになってきたが、なをれていはしまいか。②はひとりでにでかけたが、のわからないでしていはしまいかとになる。③いはのにけてきたが、しくなっていていはしまいかとだ。④はじめてレポートをいたときはわぬいをしていはしまいかと、もしたものである。⑤は、のいたがをおこらせていはしまいかと、おそるおそるした。「まい」はなをすで、「しまい」は、「しないだろう」にする。は、「ていないだろうか」とだいたいじ。たとえば、②では、しはがたぶんでしているだろうとっていることをしている。(244)

### 【ている】

しことばでは、「V－てる」になることがい。1　V－ている＜継続＞①がざあざあっている。②わたしは、のるのをっている。③たちがっている。④A：、してるの。B：おんでるところ。⑤から、をしている。⑥このテーマはもうもしているのに、まだがない。やをすをいて、その・がであることをす。⑤⑥はがのあるからまでいていることをしている。によっては、このをさないものがあるのでするがある。たとえば、「く」をいた「はアメリカにっている」は、アメリカヘくなのではなく、アメリカにいるというになる。2をのこと。2　V－ている＜結果＞①はもうまっている。②せんたくものはもういている。③がているはなものだった。④そのまりにはもていたそだ。⑤A：おさんはいらっしゃいますか。B：はまだっていません。⑥5だから、は、もうしまっている。⑦のまわりで、たくさんがんでいた。⑧A：あそこにいるのをっていますか。B：さあ、りません。⑨れていたので、そこでったのことはよくえていません。⑩わたしがをむのはたいていにっているときだ。⑪はアパートにんでいるが、いずれはにみたいとっている。⑫このプリントをっていないはをげてください。⑬ははあんなにふとっているが、いころは、やせていたのだ。⑭そののりはひどいものだった。ドアはれているし、ガラスはれているし、ゆかはあちこちがあいていた。ある・のとしてのをす。このでわれるは、「まる」「く」「あく」「まる」などのをすや、「く」「る」「る」など。また、「る」「つ」「む」なども「…ている」のでをす。これらは、、ののはさない。ただし、りしこることをす3ののはわれる。また、「る」のように、によって、、としてののどちらのもなものもある。3　V－ている＜繰り返し＞　a　V－ている①、でくのがんでいる。②いまに、エアロビクスのクラスにっている。③このではのちゃんがまれている。④いつもここでをしている。⑤さんはデパートできながら、のへっているそうだ。がりしこることをす。のなどがもをうと、くのがにじことをりすのがある。b　Nをしている①は、トラックのをしている。②わたしのは、をしている。③は、、をしていたが、はをしている。④A：おはなにをしていらっしゃいますか。B：コンピュータのにつとめています。をすについて、のをす。「Nをしていた」はのあるのをす。4　V－ている＜経験＞①べてみると、はそのをかにやめていることがわかった。②わたしは、にブラジルのこのをれている。だから、このをらないわけではない。③をみると、はのでしている。④にはもう3っている。にこったことをにす。それがらかのでにかかわりがあるとわれるにいる。5　V－ている＜完了＞　a　V－ている①がにるころには、はもうしているだろう。②したがにいたときにはもうがまっていた。③がづいたとき、はもうのをとっていた。「ている」ので、のあるにおいてしているをす。また、「ていた」のでにおいてすでにしているをす。b　V－ていない①A：もうわりましたか。B：いいえ、まだわっていません。②A：のをきましたか。B：いや、まだいていません。C：わたしは、もうきました。③のについてはまだはっきりとはめていない。やのがまだであることをす。「まだません」のように、「まだV－ない」のにいかえられるもあるが、それができるはられている。は、「まだV－ていない」をいるほうがである。6　V－ている＜状態＞①ここからはくねくねがっている。②のほうにいがそびえている。③とはかつてつながっていた。④がとがっている。⑤とはよくている。なをす。「そびえる」「る」などのは、「ている」「ていた」でしかわない。また、このようなは、のでは、「がっている」より「がった」ののがなことがい。(245)

### 【ておく】

V－ておく①このワインはたいがいいから、むときまでにれておこう。②るときはけておいてください。③そのはあとでますから、そこにいておいてさい。④A：におにかかりたいんですが。B：じゃあ、しておくよ。こうのがつけば、にでもえるとうよ。⑤インドネシアヘくにインドネシアをっておくつもりだ。⑥よしがれててもわかるように、にをいておいた。あるをい、そののをさせるというをす。によって、なをしたり、にえてのをしたりする。「…てある」もにえてのをすが、のいのほかに、「…ておく」のは、としてらかのをすることをし、「…てある」はそのができているをすといういがある。「…ておく」はしことばでは、「…とく」となる。（）おさんにしとくね。（）ビールやしといてね。(247)

### 【てから】

1　V－てから①ににってからにしよう。②びにくのはがわってからだ。③にてからのをめた。④みになってからもにっていない。⑤はみですので、1になってからてさい。「XてからY」ので、XのほうがYよりもにわれることをす。えば①は「にる」のがで「をする」のがというのをしている。2　V－てからでないと　a　V－てからでないとV－ない①A：いっしょにろうよ。B：このがわってからでないとれないんだ。②わがでは、のをもらってからでなければもできない。③まずボタンをして、にレバーをいてさい。ボタンをしてからでなければ、レバーはうごきません。「Xてからでないと／なければ／なかったらY」ので、かをするのにずたさなければならないをす。「XをしたでないとYをすることができない」という。のようにをすがくもある。（）3からでないとそのにはかかれない。（）1からでなければにできない。b　V－てからでないとV－る①A：あした、うちへまりにおいでよ。B：でするよ。おさんにいてからでないとおこられるから。②きちんとかめてからでないとするよ。「Xてからでないと／なければ／なかったらY」ので、「XをしないはYというになる」というをす。Yのはあまりましくないことであるのが。3　V－てからというもの（は）①は、には、なんとなくたよりないじだったが、してからというものえるようにしっかりしたになった。②は、そのにってからというもの、がわったようにまじめになった。③70をぎてもだったのに、つれあいをなくしてからというものは、のようになってしまった。「そのできごとをきっかけとして」というをす。それととできながこるということをべるにう。きことば。(248)

### 【てください】

V－てください①にをしてください。②までにこのをんでおいてくださいね。③このは13、にんでください。④はできるだけしないでください。⑤むから、しないでくださいよ。し（またはしの）のためにかがかのをするようしたり、したり、したりする。「V－てくれ」よりはだが、がそうするのがであるようなでしかわれない。やのにしてう。(249)

### 【てくださる】

のテに「くださる」のついたもの。さらにないに、「おR－くださる」「ごNくださる」がある。1　V－てくださる＜受益＞①がをコピーしてくださった。②さんがわざわざうちまでてくださることになった。③どうもはわざわざおいでさってありがとうございました。④せっかくいろいろしてさったのに、だめになってしまってしありません。し、あるいはしののためにかがかのをするということを、するをにしてべる。をするがしよりまたはあまりしくないのときにう。「V－てくれる」の。2　V－てくださる＜依頼＞①ちょっとここでっていてくださる？②いっしょにってくださらない？③ついでにこのもしておいてさいますか。④ちょっとこの、ミスがないかどうかチェックしてさいませんか。し、あるいはしのののためにかすることをする。「…てくださいますか」「…てくださいませんか」は「…てください」よりもにするのにいる。また、①②の「…てくださる」「…てくださらない」は、がしみをって、やのににするときにう。(249)

### 【てくる】

1　V－てくる＜移動時の様態＞①ここまでってきた。②いてたのでをかいた。③バスはがかかるから、タクシーにっててさい。どんなをしながらるのか、またはどんなでくるのかをす。2　V－てくる＜近づく移動＞①にってきました。②からってくるのに1かかった。③はゆっくりとこちらにかってます。④そのはどんどんづいてた。れたところのやものが、しのにづくことをす。3　V－てくる＜継起＞①ちょっとをってきます。ここでっていてさい。②A：さんいらっしゃいますか。B：のです。すぐんできますから、にっておちさい。③A：どこにくの？B：ちょっとのうちにびにってくる。④おそくなってごめんなさい。でにってきたものだから。⑤A：かさはどうしたの？B：あ、のにれてちゃった。あるをってからることをす。①へ／③は、「いるかられて、あるをして、またのへもどる」ことをす。④～⑤は「ほかのであることをってのにている」ことをす。どちらも「てくる」をわないでうこともだが、「てくる」をうことのがい。のところでこったことを、しているにづけるである。4　V－てくる＜継続＞①このは5もいてきたのだ。②17のときからずっとこのでいてきました。③までってきたんだから、にだ。④これまでのをりけてきたが、にしてさなければならなくなった。やがからいてにいたることをす。5　V－てくる＜出現＞①しずつがれて、がえてきた。②のからがてきた。③ちゃんのがえてきた。④になってがいてきた。までしなかったりえなかったりしたものが、れることをす。に、することをすときは「…ていく」をう。6　V－てくる＜開始＞①がってきた。②しってきた。③ずいぶんくなってきましたね。④このあいだってあげたばかりのくつが、もうきつくなってきた。⑤がむずかしくて、がしてきた。がじることをす。7　V－てくる＜こちらに向かう動作＞①がのりをらせてきた。②をったがをってきた。③にがとびかかってきた。④いていたら、らないがしかけてきました。⑤はにスーツをって、をりつけてきた。しやしがをおいているにかってあるがわれることをす。をするは「…が」、がけられるは「…に」をってされる。（）さんがにをかけてきた。をするのが「」などをすであるは「…から」でされることもある。（）からをしてきた。これらのはのようになとしていかえられるがある。（）さんからにがかかってきた。（）のからやがられてきた。その、をするは「…から」、をけるは「…に」をう。(250)

### 【てくれ】

1　V-てくれ①もうってくれ。②いいかげんにしてくれ。③でそんなことうのはやめてくれよ。④こんなものは、どこかにててきてくれ。し、あるいはしののためにかがかのをするようくする。やのにしてう。はあまりわない。2　V－ないでくれ①はわないでくれよ。②ここではたばこをわないでください。③ないで！④このことはににはもらさないでいただけませんか。「V－ないでくれ」「V－ないでもらえないか」「V－ないでください」などのでをしないようにするのにいる。「V－てくれ」などの「V－て」がになったもの。くだけたしことばでは、③のように、がされることもある。なとしては「V－ないでください（ませんか）／いただけませんか／いただけないでしょうか」などがある。「V－ないでほしい」のようないをすることもある。(251)

### 【てくれる】

1　V－てくれる＜受益＞①さんがをしてくれた。②もそのことを（に）えてくれなかった。③がイタリアをしたときしてくれたガイドさんは、がとてもだったらしい。④がパンクしてっていたら、らないがってくれて、にかった。⑤せっかくえにてくれたのに、すれいになってしまってごめんなさい。し（またはしのの）のためにかがかのをするということを、をするをにしてべる。そのがからんでをしたときにう。しにまれてをしたは「V－てもらう」をうことがい。「V－てくれる」をわないでだけですと、し（またはしのの）ののためのをすことになるので、が。えば、「さんがをした」とうと、「ののをした」というになる。って、しのためにしてくれたなのに「Vてくれる」をわなかったは、おかしなになる。  
（）もそのことをにえなかった。  
（）おいしいリンゴをって、ありがとう。  
のようにかのがしからてであったりをきこすようなことであったりするにとしてわれることもある。  
（）なをどこかにきれるなんて、まったくったことをしてくれたな。  
2　V－てくれる＜俵穎＞①この、そこのにれてくれる。②ちょっとこのんでくれないか？③すみませんけど、ちょっとかにしてくれませんか。なでしてるんです。④もしよかったら、うちのにをえてくれないか？し、あるいはしののためにかするようにする。はやのしいにう。「…てくれないか」はがう。「…てくれますか」よりも「…てくれませんか」のほうがなじがする。③のようににをえるにわれる。3　V－てやってくれないか①にもうしするようにってやってくれ。②にかべるものをってやってくれないか。し、きのにしてあるをするように、きにするときにう。し、き、それののともがしのにするしいであるにいる。(252)

### 【てこそ】

V－てこそ①でやってこそにつくのだから、むずかしくてもがんばってやりなさい。②このはのないにえてこそがある。③いにけってこそのといえるのではないだろうか。④このはでしってこそがある。だけいでめてしまうというやりにはだ。⑤あなたがこうしてにらせるのは、あののごのがあってこそですよ。のテにの「こそ」がついたもの。「V－てこそ」のあとにプラスのがいて、「なにかをすることによって、それでめてがまれ、よいがじる」というをす。⑤のようによいをいたともとれるは「ばこそ」でいかえることができる。（）ごのがあればこそです。(253)

### 【てさしあげる】

V－てさしあげる①はをでまでってさしあげた。②A：あなた、おをまでおりしてさしあげたら？B：うん、そうだな。③さんをごじないのなら、のからしてさしあげましょうか。ののためにし（またはしのの）がかのをすることをす。をけるのがかのしくないのにうことがく、がっているや、にはできないことがにはできるというにおいて、のためにすることををめてういだが、おしつけがましいをえることもある。にうはのにはいにくく、うときにも③のように「V－てさしあげます／ましょう」のをけておしつけがましいじをやわらげないとになる。にうは、をって「おりした」「ごしましょうか」などとうのが。(253)

### 【てしかたがない】

Naでしかたがない　A－くてしかたがない　V－てしかたがない①でって、のことがになってしかたがない。②このはみるたびに、がてしかたがない。③とかに　しようとしているのだが、がってしかたがない。④ひまでしかたがない。⑤にしたので、うれしくてしかたがない。⑥のせいで、あのにれなかったのが、でもでしかたがない。⑦わたしがしたのは、のでくのがいやでしかたがなかったからだ。⑧さんはがくてがないらしい。にらかのやがこってきてではコントロールできないをす。さえようとしてもさえられないで、そのためそののがにいことをすがい。「…てしかたがない」のにはややをすがいられるのがで、もののやについてのをいると、なになる。（）がでがない。（）がとてもだ。やをさないでも、そのをコントロールできないことからしたりいらだったりするがじるはいることができる。（）うちのはえをしてしかたがないんです。（）のせいかれをしてしかたがない。「が」をして「…てしかたない」となることもある。また、くだけたしことばでは「…てしょうがない」ともう。「てならない」とのいについては【てならない】を。(254)

### 【でしかない】

⇾【しか】

### 【てしまう】

くだけたしことばでは、「っちゃう」「ちゃう」のように「…ちゃう」のになることがい。1　V－てしまう＜完了＞①このはもうんでしまったから、あげます。②A：でかけますよ。B：ちょっと、このをいてしまうから、ってください。③このをしてしまったら、びにいける。④は、もうしてしまった。⑤あのはってしまったので、もうここにはない。⑥のをいて、かぜをひいてしまった。⑦くからいていたので、もうすっかりれてしまって、けない。のがすることをす。①～③のように、するをすのは、「R－おわる」にいになる。また、⑥⑦のように、のによっては、「あるにった」というをす。⑥は「かぜをひいたになった」という。2　V－てしまう＜感慨＞①っって、ばかなをってしまったとしている。②しいカメラをうっかりのにとしてしまった。③のにかさをれててしまった。④だまっているのはつらいから、のことをしてしまいたい。⑤ってはいけないことをってしまった。⑥は、にわれてしまったとう。⑦アルバイトのにやめられてしまって、っている。によって、、など、いろいろなをこめてわれる。「とりかえしがつかないことがおこった」というニュアンスがわることもある。⑥⑦のように、のもできる。3　V－てしまっていた①わたしがしたときには、はもうをてしまっていた。②がいにたときには、ほとんどのりはわってしまっていた。③がかけつけたときには、のったはしてしまっていた。のでしていることをす。「…ていた」をいることもできるが、「…てしまっていた」をうと、「すっかりしていた」とのをめたり、「とりかえしのつかないことがおこった」というニュアンスがわったりする。(254)

### 【でしょう】

⇾【だろう】

### 【てしょうがない】

A－くてしようがない　V－てしょうがない①ちゃんがからいてしょうがない。②このところ、れがたまっているのか、くてしょうがない。③バレーボールをめたら、おなかがすいてしょうがない。④いがっていたがんで、しくてしょうがない。⑤も、をまれた。がたってしょうがない。⑥うちのはにほめられたのがうれしくてしょうがないだ。「…てしようがない」のつづまったで「…てしかたがない」のくだけたしことばでのい。⇾【てしかたがない】(256)

### 【てたまらない】

Naでたまらない　A－くてたまらない①はくてたまらない。②このはやめたくてたまらないが、があってやめられないのだ。③にいたくてたまらない。④ショーウインドーにってあったがほしくてたまらなかったから、もうそのにったんです。⑤はじめてのがになってしまった。でたまらない。⑥うちのはにけたのがくやしくてたまらないようです。しの・・のがしいことをす。たとえば、①は「とてもい」にい。「てしかたがない」とだいたい。のをすときは⑥のように「ようだ」「そうだ」「らしい」などをう。(256)

### 【てちょうだい】

V－てちょうだい①さん、ちょっとここへてちょうだい。②は「さん、ちょっとてちょうだい」とって、わたしをのところへれてった。③「おいだから、オートバイをりすのはやめてちょうだい」とにわれた。にかするようにするのにいる。、がな、しいにうのが。ぞんざいなではないが、フォーマルなではわない。(256)

### 【てっきり…とおもう】

①がいろいろなのパンフレットをっているので、これはてっきりするんだとってしまったんです。②がれていたので、てっきりだとってにらせたんです。③ガラスがれていたので、これはてっきりだとったんです。④てっきりられるものとっていたが、にほめられたので、いた。らかの、きっかけからしたことをのことだとじこんでしまったときに、それをあとからするのにいる。「てっきり」はいみのさをする。にはではないことがい。のいこみにしかえない。（）てっきりったとっています。（）てっきりったといました。(256)

### 【てでも】

V－てでも①どうしてもしたい。をってでもきたいとった。②がもしいやだとえば、きずってでもへれてくつもりだ。③いざとなれば、をやめてでも、でうつもりだ。④はまだががらないが、このだけは、ってでもたいとっている。なをす。ろにいやをすをって、のためには、そのようななをいるのもためらわないといういをす。(257)

### 【でなくてなんだろう】

Nでなくてなんだろう①のためならんでもいいとまでう。これがでなくてだろう。②ったときからのはへかってんでいった。これがでなくてだろうか。「」「」「」「」などのにいて、「－である」ということをするのにいる。やなどのでいられることがい。(257)

### 【でなくては】

⇾【なくては】

### 【てならない】

Naでならない　A－くてならない　V－てならない①できるかどうか、でならない。②がどうなるか、でならない。③のころニンジンをべるのがいやでならなかった。④あのコンサートにきねたのがでもでならない。⑤みれたこのをれるのがつらくてならない。⑥だまされておをとられたのがくやしくてならない。⑦をごしたがいされてならない。⑧きのうのののがになってならない。⑨なにしてしまった。なぜもっとくからしておかなかったのかとやまれてならない。にあるやがこってきてではコントロールできないをす。さえようとしてもさえられないで、そのためそののがにいことをすがい。「…てならない」のにはややをすがいられ、もののやについてのをいると、なになる。（）このはつまらなくてならない。（）このはすごくつまらない。「…てしかたがない」とほぼだが、「－てしかたがない」とはって、・・のをいるのはしい。（）ちゃんがからいてならない。（）ちゃんがからいてしかたがない。ややめかしいいで、きことばにくいられる。(257)

### 【てのこと】

V－てのこと①が6もできたのは、のがあってのことだ。②はからをするつもりだ。しかし、それもがうまくいってのことだ。③のはのをえてのことだ。もあるだろうがしてくれたまえ。「XはYてのことだ」などので、Xがになる、またはになったのは、Yというがあるからだというをす。なをする。でうが、それほどくだけたではない。(258)

### 【ては】

N／Na　では　A－くては　V－ては　のテと「は」のわさったもの。、ナのは「だ」のテをけて「では」となるが、きことばでは「であっては」がわれることもある。しことばでは「ちゃ」「じゃ」となろことがい。1　…ては＜条件＞　にマイナスのをすをって、「…ては」でされたのもとではましくないとなるというをす。そのをけるべきだということがいたいにうことがい。a　…ては①このに500ではがみつかりません。②のがそんなにあやふやではがだ。③コーチがそんなにきびしくては、だれもついてきませんよ。④そんなにきなをしてはがげてしまう。⑤そのことをにってはかわいそうだ。、なをすがき、このではるとか、このようなことをしてはいけないというをす。b　V－ていては①そんなにテレビばかりていてはがくなってしまうよ。②そんなにたばこばかりっていては、にりますよ。③そんなににっていては、しませんよ。によくわれる。のいをりげて、をあらためるようにうときにう。c　Vのでは①そんなにくからしていらっしゃるのではですね。②200もかかるのではとてもそのにはけない。③A：さんが5いるんですって。B：5もいるのでは、ぎだろうな。④そんなふうにごなしにされたのではにならないじゃないですか。に「のでは」がき、「そのようなでは」というをす。には、そのようなからこることがらやしのがべられる。しことばでは、「Vんでは」「Vんじゃ」がわれることがい。d　V－る／V－ない　ようでは①のから、にするようではる。②こののにまいるようでは、もうやめたほうがいい。③そんなささいなことでついてくようではこれからがいやられる。④こんななもけないようでは、のはつとまらない。⑤こんないもけないようではのはとてもだ。「る」「いけない」「だ」のようななのとともにって、「こんなではる」というをす。をしたりしたりするにいることがい。によっては、をするのにもう。⇾【ようだ2】4　2　V－ては＜反復＞　をけて、、がりしこることをす。a　V－てはV①がしいので、はおのをしてはためをついている。②は、いてはちまって、のるのをっている。③そのはかをっているらしく、1ページんではをあげてのをている。④いてはえむので、はなかなかはかどらない。⑤のは、をんではとしたものだ。のをおいてりされるをす。⑤は「たものだ」をし）、にされたについてのをす。b　V－てはV、V－てはV①いてはし、いてはし、やっとをきげた。②ってはこわし、ってはこわし、をもやりなおして、ようやくできるつぽができあがった。③ってはやみ、ってはやみのがいている。④べては、てはべるというをしている。つのがじで2りされてわれ、やがしてこることをす。④のように、がれわり「VlてはV2、V2てはVl」のがわれることもある。(258)

### 【では1】

1　Nでは①はではできない。②これくらいのではへこたれない。③このは1ではわらない。④ではタクシーにっても、チップをすはありません。⑤のでは125です。⑥このではでをいます。にの「で」がついたものに「は」がいたもの。「だ」のテに「は」がついたものとなり、「であっては」とのいかえができない。（）これくらいのであってはへこたれない。（）いであっては、もやむをえない。、、、などをすにき、「そのような／／／では」というをす。には①～③のようにがくことがい。⑤⑥のように、のをすこともある。2　N／Na　のでは　⇾【ては】⇾【てはだめだ】2(260)

### 【では2】

きことばでややまったでわれる。くだけたしことばでは「じゃ（あ）」がいられる。1　では＜推論＞①A：は1974のです。B：では、は2になります。②A：この1は12ぎだよ。B：では、でしょう。③A：、を10もっているんですよ。B：では、のにることはないですね。④A：のがってしまいまして…B：では、のパーティーにはおいでになれませんね。⑤をたときには、あのはたしかににもっていた。では、のバスのにれたということかな。にいて、たにったや、のなどにづいてしがし、をきすきっかけにいる。きにのしさをするは②～④のようにやのになる。⑤は、のにづいてするような。ほとんどの「それなら、そうしたら、（それ）だったら、（そう）すると」などでいかえられる。2　では＜態度表明＞①A：すみません。をれてしまいました。B：では、となりのにせてもらいなさい。②A：の、わりましたが。B：じゃ、3のにしてください。③A：しました。B：では、そろそろしましょう。④A：はがなんです。B：では、はってもいいです。にいて、たなをけてしがをうきっかけにいる。、、、などのがく。「それなら、そしたら、（そう）だったら」などとのいかえができるが、「（そう）すると」とのいかえはできない。3　では＜転換＞①では、のにりましょう。②では、めましょう。③では、のはこれでわりにします。④では、また。さようなら。にいて、やをたなものにするきっかけにいる。ろには、や・をするがく。④は、れのな。(261)

### 【ではあるが】

N／Na　ではあるが①このはきれいではあるが、させるものがない。②はのかなではあるが、がりない。③これはおをかけたではあるが、はくない。④まだ10のではあるが、びたもっている。⑤はではあるが、てきなにまれていた。をにべるのにいる。「が」ので、なをめたり、なをべ、そのにそれにするをべる。のにがある。きことばでうことがい。イをいるは、「A－くはあるが」となる。(262)

### 【ではあるまいか】

N／Na（なの）ではあるまいか　A／V　のではあるまいか①このはくのりなのではあるまいか。②こので、こんなをつけるとは、あまりにもではあるまいか。③いまどき、のようなはめずらしいのではあるまいか。④はがだということにづいていたのではあるまいか。⑤らはのことをっているのではあるまいか。「ではないだろうか」のさらにまったきことば。やなどのかたいでいられる。⇾【ではないだろうか】(262)

### 【てはいけない】

1　V－てはいけない①んでいたらおじいさんがきて、「にってはいけないよ。」とった。②このは、にんではいけないそうだ。③このにしてはいけないらしい。④きみ、はじめてったにそんななことをっちゃいけないよ。⑤A：おかあさん、へっていい？B：をすまさないうちは、びにってはいけませんよ。をす。は、にじられていることをしたり、がのにかっていたりする。するの、「いけません」は、や、、のなどにあるがされるにあるにしてうのが。2　V－なくてはいけない⇾【なくてはいけない】(262)

### 【てはいられない】

1　Nではいられない①きみはになりたくないとうが、はいつまでもではいられない。②ずっとにいたいが、いつまでものままではいられない。③わたしはのとでいたいのに、はこのままではいられないとう。④ずっとおになりっぱなしではいられないし、をすつもりです。「Nでいる」は、Nというにとどまるというで、「いられない」で、ずっとじをけることはできないという。2　V－てはいられない①がないから、れてるをってはいられない。すぐめよう。②A：すっかりよくなるまでていないと。B：こんなにしいときにてはいられないよ。③あしたはだから、こんなところでのんびりんではいられない。④はおがかるし、テニスなんかしてはいられない。くいにかなければならない。⑤うちのはよくれているが、うかうかしてはいられない。しいがどんどんてくるからだ。⑥このをしてはいられない。⑦スキーのシーズンがまると、わたしはじっとしてはいられない。⑧こうしてはいられない。く、らせなくちゃ。したなので、そのようなことをけるのはいけない、あるいは、いでにりたいというをす。「のんびり」「うかうか」「じっと」などのをうことがい。(263)

### 【てはだめだ】

1　V－てはだめだ＜禁止＞①でんではだめだ。てきなさい。②「そのをとってはだめよ。」とがにった。③ばかりっていてはだめだ。でなんとかしろ。④こんなところでへばってはだめだ。あと1キロだ。しっかりしろ。⑤「、あのをってはだめです。もうすこしをましょう。」とはをかばった。⑥そんないところから、びんではだめだ。をす。、、など、にあるがされるのにしていることがい。して、「では⇾じゃ」、「ては⇾ちゃ」になるがい。「V－てはいけない」とじ。2　…てはだめだ　N／Na　ではだめだ　A－くてはだめだ　V－ていてはだめだ①をとるのに、こんなにくてはだめだ。②になりたいそうだが、がそんなにぞんざいではだめだ。③へりたいのなら、そんなではだめです。をはきなさい。④でもおさんにしてもらっているんですか。それではだめです。したかったら、でやりなさい。⑤のようにんでばかりいてはだめだ。はしなくてはいけない。そのでは、ができないというをす。はにすることもにかくれていることもある。でわれることがく、して「じゃ（あ）だめだ」「ちゃ（あ）だめだ」ともう。⑤のように、とともにいて、「V－ていてはだめだ」のでのがでないことをべて、したりしたりするとしてもう。(263)

### 【てはどうか】

V－てはどうか①A：このでちょっとしてはどうですか。B：そうですね。②をえてみてはどうですか。③このについては、にしてはどうだろうか。④A：ののことでのでもめているんです。B：にしてみてはどうですか。⑤A：このはちょっといですね。をりかえてみてはどうでしょうか。B：そうですね。⑥しばらくもわないでそっとしておいてみては？やめをす。「V－てみては」のでわれることがい。「V－たらどうか」とほぼだが、「V－てはどうか」のがきことばで、まったでのしことばや、などでよくわれる。のでは「V－たらどうか」のほうをよくう。「V－ちゃどうか」はくだけたしことばでいられる。ないでは「V－てはいかがですか／いかがでしょうか」などがいられる。⑥はがされたもの。(264)

### 【ではない】

1　…ではない　N／Na　ではない①これは、しいえではない。②わたしのまれたは、だが、ったのは、ではない。③このはけっしてではない。④ったレストランはあまりきれいではなかった。「XはYだ」をするのにいる。2　…ではない①A：すみません、のをごするのをれていました。B：れていましたではないよ。おかげで、がってしまったんですよ。②A：あ。そのこと、いれてた。：いれてたじゃないわ。おかげでなにあったのよ。③A：ごめん、しちゃった。B：しちゃったじゃないよ。どうしてくれるんだ。④A：あの、おりしたビデオカメラ、こわれちゃったんです。B：こわれちゃった、じゃないよ。なもの、だからかしたのに。のをりすことにより、をす。のやかなりしいにしかいられないしことばの。②～④のように「じゃない」になることがい。3　…ではなくて⇾【ではなくて】(265)

### 【ではないか1】

N／Na／A／V　ではないか　のにいて、しのきのちや、きにをるをす。、ナののは「だ」をさずにくことができるが、のは「だった／ではない／ではなかった」をしてする。「だ」のがしたで、きことばでややかたいい。、がいる。くだけたしことばでは、は「じゃないか」、は「じゃない」「じゃないの」などのをう。「じゃん」は、さらにくだけたいでいる。は「ではないですか／ではありませんか」。タにはならず、いつもでいられる、「だろうか」がいたりできないで「ではないか2」とはなる。1　…ではないか＜驚き・発見＞①やあ、ではないか。②これはすごい、ではないか。③なんだ、、っぽじゃないか。④このの、おいしいではありませんか。⑤このレポートなかなかよくできているではありませんか。していなかったことをしたのきのちをす。それがましいことならば④⑤のように「した」というになるが、にしていることならば、③のようにやはずれのになる。2　…ではないか＜非難＞①A：いのはのほうではないか。B：はそうはいませんが。②A：をれしたりしたら、だめじゃないか。B：はい、これからをつけます。③A：おそかったじゃないか。B：あの、がんでいたんです。④A：まずいじゃありませんか、そんなをしては。B：そうですか。⑤A：はじめにそうってくれなくてはるではないか。B：すみません、がつかなくて。がかのをりつけたり、したりするのにう。ましくないがのでじていることをにしっかりさせようとする。のイントネーションをとる。3　…ではないか＜確認＞①A：にさんというのがいたじゃないか。B：ああ、がくてやせたね。②A：あそこに、がえるじゃないですか。B：ええ。A：あののをにがってください。③などによくいるではありませんか。ああいうが。きもっているはずのやものごとについて、いさせたり、できできるものにづかせるようなにいる。きができたかどうかをするちをうので、をとることがく、をす「だろう／／でしょう」できかえられる。このは、ののため、「ではないか」のではあまりいられず、たいてい「じゃないか」「じゃありませんか」「じゃないですか」のでいられる。4　V－ようではないか①このクラスみんなでデイベートにしもうではないか。②とにかく、までってみようではないか。③くからはるばるたのだから、おのなどしないでしもうではないか。④られただ。けてとうじゃないか。のにき、いっしょにかをしようとしたり、のをくしたりするのにいる。ややったいで、、がう。(265)

### 【ではないか2】

N／Na（なの）ではないか　A／V　のではないか　、ナには「の」をさずにくことができるが、イとには「の」がずで「のではないか」のでいられる。こので、「ではないか1」となる。くだけたいでは、は「（ん）じゃないか」、は「（ん）じゃない」「んじゃないの」などをう。は「（の）ではないですか／（の）ではありませんか」となる。1　…（の）ではないか①あそこをいているのは、もしかしてさんではないか。②こんなきなアパートはらしにはちょっとぜいたくではないか。③もしかしたら、ははがきなのではないか。④このはハッピーエンドになるのではないか。⑤ファーストフードがびればびるほどごみもえるのではないか。⑥このでこのは、ちょっといのではないか。⑦これからますますはになるのではないか。のにいて、「はっきりそうだとはできないが、おそらく…ではないだろうか」といったしのなをす。しののいは「だろう」よりもい。2　…（の）ではないかとおもう①こんなうまいは、うそではないかとう。②どちらかというとさんのがきれいなのではないかとう。③がうますぎるので、さんは、これはではないかとったんだそうです。④もしかすると、はこのをっているのではないかとう。⑤このはわれわれにとってではないかとわれる。「ではないか」に「う」がついたもの。「う」がのは、にしのをすが、③のように、「った」となれば、のをすことができる。⑤の「われる」はきことばないで、しはずしもいのちをもっているわけではなく、ないをらげるでされることがい。(267)

### 【ではないだろうか】

N／Na（なの）ではないだろうか　A／V　のではないだろうか①ひょっとして、これはいではないだろうか。②もしかしたら、ははがきなのではないだろうか。③A：この、にはまだしいのではないでしょうか。B：そうでもないですよ。④はくのではないだろうか。⑤らはもうしてしまったのではないだろうか。⑥もしかして、はだまされているのではないだろうか。「ではないか2」とので、しのをすが、しのは、こちらのほうがさらにく、ない。は「ではないでしょうか」。③のようなではのをきにするをつことがい。(268)

### 【ではなかったか】

N／Na（なの）ではなかったか　A／V　のではなかったかのについてしたり、がとなることにするをすきことば。しことばでは「（ん）じゃなかったか」（）「（ん）じゃなかったの」（）などがいられる。1　…（の）ではなかったか＜推測＞①にとってはこれもなではなかったか。②はここもずいぶんだったのではなかったか。③のわがのらしは、かなりしかったのではなかったか。④のはがをぶなどということはえもしなかったのではなかったか。のことがらについてするい。「…た（だ）ろう」とているが、「ではなかったか」のがしのはい。①のようなをいて、、のタをけて「…たのではなかったか」のでいられる。「ではなかっただろうか」「ではなかったろうか」もほぼのい。2　…（の）ではなかったか＜反期待＞①はとなりのはいにもっとではなかったか。②あなたたちはをるとったのではなかったか。③これまではにしてきたのではなかったのか。④これからはがにらしていくのではなかったか。がとはなり、ましくないものになっていることにして、きへのや、やなちをす。「のではなかったか」は、きことば。③のように「ではなかったのか」のをとることもある。④のように、のをけるは、「そうするはずだったのにはそうでない」というをす。(268)

### 【ではなかろうか】

N／Na（なの）ではなかろうか　A／V　のではなかろうか①のでは、このはではなかろうか。②きで、のはちょっといのではなかろうか。③はくのではなかろうか。「ではないだろうか」のややめかしいいで、のきことばでわれる。「ではあるまいか」とほぼ。⇾【ではあるまいか】(269)

### 【ではなくて】

N／Na（なの）ではなくて　Aのではなくて　Vのではなくて①がこのにいていたは、ではなくて、なのだそうだ。②わたしがったのは、ではなくて、です。③A：つまり、がなすぎるとおっしゃるんですね。B：いや、そうではなくて、のがなんです。④A：じゃあ、はってくれるんですね。いつけばいいんですか。B：いや、わたしたちがのところへくのではなくて、こうからるというんです。「Xではなくて」でXをし、あとにしいものをつけえるのにいる。の。しことばでは「…じゃなくて」になる。(269)

### 【てはならない】

V－てはならない①やのであきらめてはならない。②がるまで、だれもここにってはならないそうだ。③ここでたりいたりしたことはしてしてはならないとわれた。をす。な、をべるときにいることがく、のことがらをするためににかってうのは、かなりなにられている。きことばでわれることがい。「V－てはならない」、および、の「V－てはなりません」のどちらも、にしてうのは、かなりなにられており、しことばでは、「V－ちゃあだめだ」「V－ちゃいけない」などがよくわれる。(269)

### 【ではならない】

⇾【てはならない】

### 【てほしい】

⇾【ほしい】2

### 【てまもなく】

⇾【まもなく】

### 【てみせる】

V－てみせる①かれはのをえるためにまずやってみせた。②がおじょうずだそうですね。ってみせてください。③ファックスのいがまだわからないので、やってせてくれませんか。④トラクターぐらいなら、やってみせてもらったら、はでえるといます。をしたり、をうながしたりするのに、のですことをす。(270)

### 【てみる】

1　V－てみる①そのめずらしいがべてみたい。②になっているへってみました。③ズボンのすそをしたので、ちょっとはいてみてください。④はへいわせてみたのですが、わかりませんでした。⑤パンダはまだたことがない。てみたいとっている。⑥をやめて、をしてみることにした。⑦どのをうかめるに、にしいのをいてみようとっています。どんなものか、どんなかといったことをるために、にをすることをす。みるがあってもにをしていないは、わない。たとえば、「ってみたがえなかった」のようないはとなる。このは、「おうとしたがえなかった」のようにする。2　V－てみてはじめて①になってみてはじめてのさがにしみた。②になれてみてはじめてありがたさがわかった。③がやめてみてはじめて、このにとってなだったということがわかった。「そういうになってはじめて」の。この「みて」は、な「ためしにする」というではなく、「あるがじる」という。3　V－てみると①にしてべてみると、はにはあまりいがないということがわかる。②そのルポルタージュをよくんでみると、はそのへはにったことがないとわかった。③りってみると、5のがののでもだったとう。④もうえてみると、このはあるたっていないこともない。⑤をやめてみると、にのががったようながした。⑥のイカなんて、みかけはちがかったが、べてみると、においしかった。⑦A：にえるけど、ははでそうったんじゃないんですか。B：そうわれてみると、そんなもします。⑧けてみると、がなぎされていた。のきっかけをす。きっかけにはなものとそうでないものがある。のあるは、「して、その、こういうことがわかる」の。また、⑦⑧のように、がないは、「そのようなになって、した」という。「みる」をつけなくても、だいたいじになるが、「んでみると」「りってみると」などはによくう。4　V－てみたら　a　V－てみたら①でたずねてみたら、もうはりれたとわれた。②きらいなうなぎをいってべてみたら、おいしいのでいた。③にをしてみたら、のがあった。のきっかけをす。b　V－てみたらどう①A：さんはわかってくれません。B：もうってしてみたらどうですか。②をまとめるにもうすこしデータをやしてみたらどうですか。③ひとりでえていないで､にしてみたらどうですか。ためしにするようにめることをす。5　V-てもみない①このがコンクールにするなんてえてもみなかった。②できないといんでいたので､してもみなかった。③はじめからられるとっていたので､ってもみなかった。④とすることになるとはってもみなかった。⑤あのにもうえるなんてってもみなかった。⑥めるは、こんなになだとはってもみなかった。くは､｢てもみなかった｣ので､そうしなかったということをめるのにいる。うはられている。｢ってもみなかった｣はによくうで､にあるになってから､｢くしなかった｣というでいる。6　V-てもみないで①をんでもみないで､がいてあったかどうしてわかるだろう。②べてもみないで､をうのはやめてください。｢V-ないで｣のややした。のにうことがい。7　Nにしてみれば⇾【にしてみれば】(270)

### 【ても】

N/Na　でも　A-くても　V-ても　のテと｢も｣のわさったもの。､ナのは｢でも｣となる。くだけたしことばでは｢たって｣｢だって｣のもわれる。1　…ても<逆条件>①このは､でもめない。②そのがたとえ10でも､のにはえない。③でも､れたのがいやすい。④がたくてもだ。⑤ほしくなくても､べなければいけない。⑥へっても、ここののはれないだろう。⑦すぐできなくても､がっかりするはない。⑧わたしは､まだだから､をけてもからないだろう。⑨たとえにされてもとのはあきらめない。XがりてばYがりつという｢XならばY｣のなをするをす。①⑥のでえば｢ならめる｣｢へったらここののをれる｣というをし､XというがりつてもYがりたないことをす。⑨のように､の｢たとえ｣がいられるもある。2　…ても<並列条件>　つまたはそれのをべげ､どちらの（どの）がしたでもじになることをす。a　…ても①2をすると4になりますが､2をしても4になります。②でくとは2ぐらいですが､でってもはだいたいじです。③A：､あと20でまるんですが､タクシーでけばにうでしょうか。B：はのくですから､いてってもにうといますよ。｢XならばZ｣｢YならばZ｣のように､なるでがじになるようながべられる､のは｢Y（であっ）てもZ｣のように｢ても｣でされる。どちらのでもじになるというをすもので､｢XてもYてもZ｣というにいかえることができる。（）2をしても､-2をしても4になります。b　…ても…ても①うちのは､ニンジンでもピーマンでも､きいをわないでべます。②がよくてもくても､がってもがふいても､のはめない。③をいてもデパートヘってもでいっぱいだ。④でべてもにいても､まだこののができない。⑤スポーツをしてもをてもがれない。｢XてもYても（…ても）Z｣のでつ（）のをべげて､どちらの（どの）でもじになるというをす。c　V-てもV-なくても①のレポートはしてもさなくても､にはくありません。②がしてもしなくても､のをしておきます。③1ぐらいなら､べてもベなくても、はたいしてしない。「…してもしなくても」のようなで、とのをもつをべ、どちらのでもがわらないことをす。d　V－てもV－ても①このズボンはってもってもれがちない。②がすぎて、やってもやってもわらない。③いてもいても、らしはにならない。じをりしてい、いくらしてもむがられないことをするにいる。ろにはたいていがくが、のようにがくこともある。そのも、そのがましくないというながまれる。（）いってもいってもついてくる。（）はってもってもすぐえてくる。3　疑問詞…ても「、どこ、だれ、どれ、いつ、どう」などのが「ても」のにいられるで、どのようなであっても、ずのがする（ではそれがしない）ことをす。a　いくら…ても①いくらやかなでも、つらいことはたくさんある。②いくらいでも、わなかったらのもちぐされだ。③がいくらよくても、のないにはきたくない。④いくらいでも、ここはののだからだ。⑤いくらおをっても、このはせない。⑥このテープのは、いくらいてもよくからない。「いくらXても」でやのやがきいをし、そのようななであっても、それにされずにのがするようなにいられる。は・にしたものであるがい。えば①は、「やかなだったらしいことばかりだろう」というにして、「つらいことはたくさんある」ということを、⑥は、「テープをたくさんけばかるようになるだろう」というにして「かるようにならない」というがべられている。b　どんなに…ても①このコンピュータはどんなになでもいてしまう。②どんなにつらくてもろう。③どんなににわれても、はプロのにはなりたくなかった。④どんなにきいがきても、このならだ。⑤は、わたしがどんなにってもである。のAとの。「どんなに」は「いくら」でいかえがだが、「いくら」のほうがしことば。c　疑問詞…ても①だれがしてきても、りつがないでください。②どんなでも、はくきけてくれる。③は、どこでってもじだ。④あのはいつてもしい。⑤をしても、あのショックがれられない。「どのようなでもY」というで、のにどんなをてはめてもずのYがする（ではそれがしない）ことをす。d　どうV－ても①どうってみても、のをえさせることはできなかった。②どうしてみても、そこへくまで10はかかる。③どうがんばっても、をっているをいくのはだとった。なをすをいて、あれこれやってみてもりにならないというをす。e　なん＋助数詞＋V－ても①いてもがえられない。②このはみしても、できない。③しっても、このはにはできないだろう。④あののはべてもあきない。⑤あのはてもい。をすがいられ、りしてもじになることをす。①～③のように、にしたがくことがいが、④⑤のようにましいがくもある。4　…ても…ただろう①たとえ、してもできなかっただろう。②はがいいので、しなくてもできただろう。③をだましてけをするようなでは、たとえしてもはんでくれなかっただろう。「XしていたらYしていただろう」というをする、。「XしてもYしなかっただろう」というで、にするXがしていてもYのというにはをえなかっただろうとにべるのにう。えば①は、の「していればできただろう」（はしなかったのでできなかった）のをするもので、「はしなかったが、にしてもできなかったというはわらなかっただろう」というをす。②は、の「しなければできなかっただろう」（はしたのでできた）をするもので、「にはしたが、にしなくてもできたというはわらなかっただろう」というをす。5　…ても…た①でもはわれた。②がくてもをまなかった。③ドアはくしてもかなかった。④いくらってもはれなかった。⑤このはしすぎて、をいてんでも、ほとんどできなかった。「XてもYた」ので、にタがいられ、XもYもにこったをす。えば①は「がったけれどもはわれた」という。この「ても」は「が」「けれども」や「のに」などとたをすが、「ても」がをすにくは、そのがりしわれた、あるいはなまでわれたにもかかわらずするがられなかったというニュアンスがある。したがって、④のように「いくら」をうの、「ても」を「が」「けれども」や「のに」でいかえることはできない。（）いくらった｛が／けれど／のに｝はれなかった。6　V－てもR－きれない①のにしては、いくらしてもしきれない。②になぜもっとしておかなかったのかと、やんでもやみきれない。③ここでけたら、んでもにきれない。のをって、そのをめる。たとえば①はくしていることを、②はくしていることをする。ややなで、えるはされている。「んでもにきれない」は「あきらめられない」とか「する」のとしてう。7　V－てもとうなるものでもない①いまからしてもどうなるものでもない。②もうにってもどうなるものでもないとはった。③はらないのだから、あのにしてもどうなるものでもない。あることをしてもにはらないという。あきらめのちをふくむ。8　V－たくてもV－れない①にがって、みにきたくてもけないのだ。②きらいなのでは、きたくてもけない。③にめられているので、いものはべたくてもべられない。「V－たい」の「ても」のとをす「V－れる」のをわせてうで、「そうしたくてもできない」というをす。がさないのでできないことをしたり、いをするようなにいられる。9　…てもいい⇾【てもいい】10…てもかまわない⇾【てもかまわない】11　…てもさしつかえない⇾【てもさしつかえない】12　…てもしかたがない⇾【てもしかたがない】13　…てもみない⇾【てみる】5⇾【てみる】614　…てもよろしい⇾【てもよろしい】(272)

### 【でも1】

①はプールヘぎにった。でも、わたしはアルバイトでけなかった。②はしい、いいをもっている。でもめったにらない。③さんは、なだとわれている。でも、わたしはそうはわない。④わたしのはなとした。でも、とてもせそうだ。にいて、それよりにべられたこととすることがくことをす。「しかし」より、くだけたで、やや。ではわない。（）はアルバイトをやめたでも、わたしはやめられなかった。（）はアルバイトをやめたが、わたしはやめられなかった。(277)

### 【でも2】

1Nでも①このはがで、でもえます。②こののはでもむずかしい。③このは、でもしい。「XでもY」のでYだとはえられないなXをあげて、それがYなのだからのものはなおさらYだということをす。2　N（＋助詞）でも①コーヒーでもみませんか。②っている、このでもていてください。③A：さん、いませんね。B：ああ、にでもでかけたんでしょう。④さんにでもいてみたらどう？⑤A：のおへくとき、かってきましょうか。B：そうですね。ワインでもってきましょう。⑥このは、にでもってみたい。⑦にでもなったらるから、ごろするようにしている。⑧のレポートは、ででもべてみることにした。⑨にでもったらになるかもしれない。⑩こんなしいときにでもたらなことになる。⑪いからなべものでもしたらどうでしょうか。にもがあることをみながらをあげるのにいる。によって、にはそのものをにすことがい。たとえば、①は、「コーヒーかほかのみもの」をすが、②はにしようとしているのは、「このをている」ことである。⑨から⑪は、「でも」をいて、をし、「たとえば、こういうことをしたら」というの。ただし、にしのいたいことは、「にいったら」など、それぞれのから「でも」をとったであることがい。になをするでは、「でも」がよくわれる。3　R－でもしたら①っておいて、がくなりでもしたら、どうするんですか。②そんな、としでもしたらだから、にれたがいいですよ。③そんなにいうならこのカメラ、してあげるけど、をつけてよ、こわしでもしたらしないから。④こどものころ、をかしでもしたら、いつものにられた。のにいて、そうなったらというをす。、など、こるとるということをあげて、をすようながい。4　V－てでも⇾【てでも】5　N／Na　でも⇾【ても】⇾【てもいい】4⇾【てもかまわない】3⇾【てもよろしい】(277)

### 【でもあり、でもある】

NでもありNでもある　NaでもありNaでもある　AくもありAくもある①はこののでもあり、のでもある。②のはうれしくもあり、さみしくもある。XであることとYであることがにりつことをす。(278)

### 【でもあるまいし】

⇾【まい】3b

### 【てもいい】

1　V－てもいい＜許可＞①A：ってもいいですか。B：どうぞ。②A：すみません、ここにってもいいですか。B：あの、れがいるんですけど…。③A：この、ちょっとてみてもいいですか。B：はい、どうぞ。④あそこは、からまではしてもいいらしい。⑤A：あしたはにればいいでしょうか。B：10ぐらいにてくれますか。A：あの、ちょっとれてもいいですか。⑥A：すみませんが、ここでをとってもいいですか。B：しありませんが、ここではになっております。⑦こののものはでもにって（も）いいとわれました。⑧は、は、わたしのきなようにして（も）いいとった。⑨はにもないから、になくてもいいですよ。⑩めないのならにまなくてもいいよ。やをす。では、にをえるやにをめるにう。「V－てもよい」ともう。「V－てもかまわない」もだいたいじ。「V－ていい」もう。のをめるようなに、「にてもいいですか」のようにうのはで、「にたらいいですか」「にればいいですか」のようにいう。「…なくてもいい」は⑨⑩のように、「－するがない」というになる。2　V－てもいい＜可能性＞①ワインのかわりに、しょうゆでをつけてもいい。②そのときすぐってもよかったのだが、だとったので、そうしなかったのだ。③をもうしばしてもよかったのだが、がとれたので、りってた。④の、のをんでもよかったのだが、には、にるをとったのだ。⑤タクシーでってもよかったのだが、でってくれるというので、せてもらった。ほかのの、があることをす。このでは、「ていい」というはあまりわない。のは、「のはあったが、そうはしなかった」というをす。3　V－てもいい＜申し出＞①A：わたしは、はちょっとをられないんですが。B：じゃあ、わたしがおへってもいいですよ。A：それじゃ、そうしてください。②A：がいないので、このがまないんだ。B：ぼくがきけてもいいよ。しが、にあるをするとしるのにう。のになるしにうのが。4　…てもいい＜譲歩＞　N／Na　でもいい　A－くてもいい①かんがなければ、サインでもいいですよ。②がよければ、すこしぐらいなでもいい。③をするのにがりないので、へたでもいいですから、かをしてください。④でもいいから、のいいところにみたいとう。⑤わたしでもよければ、います。⑥このにはくてもいいから、しっかりしたをれたい。⑦でも、でもいいから、してみてください。をすで、とはいえないが、して、これでよいとするをす。また、⑦のように、いくつかをすは、とするをす。「…てもかまわない」とじ。(278)

### 【てもかまわない】

1　V－てもかまわない＜許可＞①このまりにはすこしぐらいれてもかまわない。②このレポートはでいても、でいてもかまいません。③A：すみません、ここでっていてもかまいませんか。B：いいですよ。どうぞ。④できないのなら、あとでやってもかまいません。⑤ここでやめてもかまわないが、そうすると、この、また、めからやりさなければならないだろう。⑥めないのなら、にまなくてもかまいません。⑦ここではもしなくてもかまわないから、ゆっくりして、をとりもどしてください。⑧A：10ちましたよ。B：すみません、でもにってくれてもかまわなかったのに。やをす。では、にをえたり、をめるのにう。「…てもいい」にいかえられる。「…なくてもかまわない」は⑥⑦のように、「…するがない」というになる。2　V－てもかまわない＜可能性＞①タクシーでってもかまわなかったのだが、でってくれるというので、せてもらった。②おはあったので、いホテルにまってもかまわなかったのだが、そうはしなかった。くは、「てもかまわなかった」ので、ほかをするがあったことをす。には、そうしなかったことをすることがい。「…てもよかった」にいかえられる。3　…てもかまわない＜譲歩＞　N／Na　でもかまわない　A－くてもかまわない①かのようなものをしてください。きくてもかまいません。②A：このスープはまだまっていませんよ。B：ぬるくてもかまいません。③テレビは、りさえすればくてもかまわない。④かなアパートをしている。かななら、でもかまわない。⑤がじるのなら、はでもかまわない。⑥だれでもかまわないから、わたしのをわってほしい。⑦はきでも、ワープロきでもかまわない。⑧かんでください。さんでも、さんでもかまいません。⑨A：おすればいいですか。B：でもでもかまいませんから、なるべくくをらせてください。をす。のものではないが、して、これでいいとするという。⑨のように、がいくつかあるは、とするをす。「…てもいい」にいかえられる。(280)

### 【てもさしつかえない】

N／Na　でもさしつかえない　A－くてもさしつかえない　V－てもさしつかえない①をしなければをしてもさしつかえありません。②ひとりかふたりのおさまなら、をなさってもさしつかえありません。③このははんこがなくてもさしつかえない。④にするのに、のがけなくてもさしつかえはないとう。「…てもさしつかえない」「…なくてもさしつかえない」のどちらもう。ので、「…ても」でしたでいい、がないの。「さしつかえはない」ともいう。「てもいい」「てもかまわない」にいが、このふたつよりまったでうのが。(281)

### 【てもしかたがない】

N／Na　でもしかたがない　A－くてもしかたがない　V－てもしかたがない①このレポートでは、やりなおしをじられてもがない。②あんないいかげんなでは、でけてもしかたがない。③あんなにがっては、りにけなくてもしかたがない。④これだけたくさんのがいては、がみつけられなくてもがない。⑤チームのにけががかったから、はでもしかたがない。⑥いにいくひまがないから、のパーティーはいでもしかたがない。⑦このところばかりだから、ビアガーデンのおがなくてもしかたがない。⑧このはだから、マンションのがくてもがない。「…てもしかたがない」「…なくてもしかたがない」のどちらもう。な、または、なだが、けれざるをえないとするをす。「－ては」をつけて、そのをみしたやをべることがい。(282)

### 【でもって】

1　Nでもって①でもってをしなさい。②はじられない。でもってしてください。③おでもって、しようというのがにらない。やをす。しことばでうことがい。2　でもって①はである。でもってスポーツときている。②A：さんは、おこってをびしてったの。みんな、びっくりよ。B：でもって、それから、どうなったの。をしたり、させたりするときにいる。そのうえ。それで。くだけたでう。(282)

### 【でもない】

1　Vでもない①はするでもなく、ただぼんやりたばこをすっている。②のところにぼんやりがれた。しかし、こちらへいてくるでもない。③はそんなきびしいをされても、しょんぽりするでもなく、いつものようにとしていた。④はプレゼントをもらっても、ぶでもなく、かほかのことをえているだ。あまりはっきりしないやをす。そので、あるがされるが、それがにされず、に、ぼんやりしたであるようなをすのにいる。2　まんざら…でもない⇾【まんざら】(283)

### 【てもみない】

⇾【てみる】5

### 【てもよろしい】

1　V－てもよろしい　a　V一てもよろしい＜許可＞①A：たち、きょうは、もうってもよろしい。B：はい、。②A：いやなら、おやめになってもよろしいですよ。B：いいえ、ります。③A：はここでごになってもよろしいですよ。B：ありがとうございます。をえるのにう。のは、なきがある。また、の「よろしいです」は、かしこまったい。をえるというは、そののあるがなうのがであるため、のがのにかってこのをうとにこえることがい。b　V－てもよろしいですか　V－てもよろしいでしょうか①A：、おきしたいことがあるんですが、しおをいただいてもよろしいでしょうか。B：いいですよ。②A：、これをせていただいてもよろしいですか。B：ええ、どうぞ。③A：はおけにあがってもよろしいでしょうか。B：です。よろしく。④、ではごろ、おえにってもよろしいでしょうか。⑤お、おをさせていただいてもよろしいでしょうか。ににをめるで、にしてう。のほかのは、をする。「てもいいですか」をもっとにしたもの。「でしょうか」は「ですか」より。2　…てもよろしい＜可能性＞①A：ネクタイピンはこちらをおつけになってもよろしいですね。B：そうですね。②≪の≫これは、キャベツをおいになってもよろしいといます。ほかのものをするがあることをす。「てもいい」にくらべ、かしこまった。3　…てもよろしい＜譲歩＞　N／Na　でもよろしい　A－くてもよろしい①はあしたでもよろしい。②これ、までけていただけますか。でもよろしいんですけど。③さえあれば、べはなくてもよろしい。④したいんですが、がでもよろしいですか。をすで、とはいえないがしてこれでよいとするをす。では、をえたり、をめたりするでもう。のはがあるは、にこえる。の「よろしいです」は、かしこまったい。(283)

### 【てもらう】

1　V－てもらう①はタイのだちにタイをえてもらった。②さんにのビデオをしてもらった。③のは、ホストファミリーにスキーにれてってもらいました。④みんなに1000ずつしてもらって、おいのをった。⑤いろいろとしてもらったのに、になってしまってしわけありません。⑥プリントがりなかったら、のにせてもらってください。し（またはしのの）のためにかがかのをするということを、しのからべる。しがをするようにんだは「V－てもらう」をうことがいが、がからんでをしたはそのをにして「V－てくれる」をうことがい。「えてもらう」「してもらう」「ってもらう」などのように、やなどがからこちらにしたりわったりするは、「だちからタイのりをえてもらった」のように「…からV－てもらう」のもわれる。2　V－てもらえるか　V－てもらえないか①A：ちょっとドア、めてもらえる？B：いいよ。②いのついでににってもらえるかな。③ちょっとペンしてもらえますか。④A：ねえ、いけどちょっと1000してもらえない？B：いいよ。⑤すみません、ここはのびなんですけど、ゴルフのはやめてもらえませんか。⑥ここはのなんですから、タバコはしてもらえませんか。「もらう」ののをって、し（またはしのの）のためにかのをするようにむにいる。はのしいにして、はくいろいろなにしていられ、⑤⑥のようににをえたりするにもう。よりにしたいは「V－てもらえないでしょうか」「V－ていただけませんか」「V－ていただけないでしょうか」などのをう。3　V－てもらえるとありがたい　V－てもらえるとうれしい①A：の、もしがあったら、っしのいにてもらえるとありがたいんですけど。B：あ、いいですよ。②がいからってくるまでにしておいてもらえるとうれしいんだけど。③のをもうしくしてもらえると、かるんだが。「V－てもらえると」のに、「ありがたい」「うれしい」「かる」などをけて、なをす。はいらないで、「けど」「が」などでわることがい。4　V－てやってもらえるか　V－てやってもらえないか①わるいけど、ちょっとのをてやってもらえる？②、でかなりちんでるみたいなんだけど、それとなくをいてみてやってもらえる？③うちのにをえてやってもらえないかしら。しにするのためにあるをしてほしいとするにう。(285)

### 【てやまない】

V－てやまない①してやまないアルプスのはもきれいだ。②は、をしていた、ずっとそのにあこがれてやまなかった。③はそのことをしてやまなかった。④あのはわたしのがしてやまなかったです。をすにいて、そのがくしていることをす。なについてもいられる。などのでい、ではあまりいない。(286)

### 【てやる】

V－てやる①にしいをってやったら、まれてしまった。②のに、もふるさとのをってやった。③をいでしてやったら、うれしそうにりっていた。④A：、かったらってやるよ。B：あ、いい、。⑤こんなのい、いつでもめてやる。⑥A：あんたなんかねばいいのよ。B：そんなにうんなら、ほんとにんでやる。しよりのやのために、し（またはしのの）がかのをすることをす。⑤⑥のように、りのとして、のがることをするというでわれることもある。しとのにあるには「V－てあげる」をう。(286)

### 【てん】

1　…てん　Nのてん　Naなてん　A－いてん　Vてん①よりのがのでまさっている。②しいのが、のでがりだ。③のでは、Aのもののほうがいが、のでは、Bのほうがよくできている。④こののはのやさしいがまれている。⑤このは、のをよくとらえているでがい。⑥があるで、のほうがこのにはいている。⑦いがたくさんしているで、このはおもしろそうだ。⑧このでみんなのがかれた。あるものごとののうち、にひとつのことをりあげてすのにいる。2　…というてん　Nというてん　Naだというてん　A－いというてん　Vというてん①のはというでくされた。②このは、はいいが、がきびしいというがになる。③このは、がやさしいというで、がある。④このはがたくさんだというでがある。⑤があるというで、のほうがこのにはいている。は、1のとじで、「という」でつないだ。をいるも「という」をれることができるが、をいるに、「という」でつなぐことがい。、のは、「という」がなくてもよいが、やナがになる「…だ」のは、「という」がず。(286)